地域と医療で咲くコミュニケーション

あまが咲だより

2019
11月
No.66

兵庫県立尼崎総合医療センター
Amagasaki General Medical Center (AGMC)

[診療科紹介]

産婦人科
麻酔科

X線CT装置

●[AGMCニュース] 市民向け救急講習を開催しました
●[AGMCニュース] 第24回生活習慣病セミナー
『生活習慣病と「がん」』を開催いたしました
●ぶらり～っと病院探訪　●セミナーのご案内　●患者さん・ご家族への病状説明等について
●病院敷地内及び敷地の周囲での禁煙の徹底について　●ご寄附のお願い

産婦人科

「安心・安全」をモットーに良質な産婦人科医療を提供します。

24時間いつでもあらゆる事態に即応する体制を整備していますので出産時のトラブルにも緊急母体搬送にも対応しています。婦人科手術では内視鏡手術（腹腔鏡下・子宮鏡下手術）を積極的に行い、産婦人科診療を幅広く行っています。地域中核病院の産婦人科として皆さんから信頼されるよう全力を尽くします。

●増田 望穂医師 と 佐藤　浩医師

産婦人科 部長　**田口 奈緒**

- ●日本産婦人科学会 専門医・指導医
- ●女性ヘルスケア専門医　●母体保護法指定医

産婦人科 科長

廣瀬 雅哉

- ●日本産婦人科学会 専門医・指導医
- ●周産期専門医・指導医（母体・胎児）
- ●臨床遺伝専門医・指導医
- ●母体保護法指定医師
- ●医学博士

提供する活動内容

産婦人科ではより良質な医療を提供するべく次のような取り組みを行っています。

妊娠

- ●妊娠のリスクに応じ3つのパターン（助産師・医師・交互）から妊婦健診スケジュールを選択
- ●専門外来の整備（胎児診療外来、NIPT外来、出生前診断外来、産科こころケア外来）
- ●産科セミオープンシステムの推進
- ●胎児エコー動画配信システム（エンジェルメモリー）導入、マタニティヨガ・マタニティクラス開催

分娩

- ●決定から15分以内での児娩出を可能にする超緊急帝王切開術実施の整備
- ●産科病棟内ハイリスク分娩室での緊急帝王切開術実施の整備

手術

- ●腹腔鏡下手術の拡大（腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術（子宮体癌）、ほか）
- ●根治を目指した婦人科悪性腫瘍手術
- ●入院日数の短縮化・外来化学療法の推進

構成メンバー

■産婦人科医師16名（常勤医師14名、非常勤医師2名）

産婦人科（集合写真）

患者さんや地域医療機関へのメッセージ

令和2年春以降の尼崎市内の分娩取扱い医療機関の減少（7施設→4施設）に伴い、当院での分娩を希望される方が増加しておりますが、病床の関係からやむをえずご希望に沿えない場合が発生しておりますのでご了承下さい。

麻酔科

安全かつ質の高い麻酔管理を実践し、安心して手術・麻酔を受けていただけることを目指しています！

麻酔科は、「安全かつ質の高い周術期管理による社会貢献」を基本理念とし、経験豊富なスタッフが手術室での全身麻酔手術症例を中心に「質の高いきめ細かな麻酔管理」を行っています。兵庫県立病院の「麻酔科医師養成基幹病院」として麻酔科専門医の育成にも力を入れています。

副院長（手術担当）・
部長（手術担当）
兼麻酔科部長・科長

進藤 一男

- 麻酔科標榜医
- 日本麻酔科学会麻酔科指導医・専門医
- 日本小児麻酔学会認定医
- 日本麻酔科学会代議員

麻酔科 部長

尾田 聖子

- 麻酔科標榜医
- 日本麻酔科学会麻酔科 指導医・専門医

提供する活動内容

●新生児から高齢者までの心臓・大血管手術の麻酔

心臓血管麻酔専門医認定施設です。
日本心臓血管麻酔学会心臓血管麻酔専門医3名を含む心臓血管麻酔に精通したスタッフが多数在籍しています。

●呼吸器外科手術の麻酔

年間300例以上の呼吸器外科手術の麻酔を行っています。

●小児麻酔

日本小児麻酔学会認定医12名を含む小児麻酔に精通したスタッフが多数在籍しています。小児の日帰り手術の麻酔も行っています。

●産科麻酔

年間300件以上の帝王切開手術の麻酔管理を行っています。超緊急の帝王切開手術は手術申し込みから10分以内で手術が開始できるような体制を整えています。

●その他

新生児から高齢者まであらゆる手術の麻酔管理に対応します。

構成メンバー

■2019年10月現在、26名の医師が勤務しています。
日本麻酔科学会認定麻酔科指導医は8名、麻酔科専門医は7名、麻酔科認定医は3名在籍しています。

麻酔科（集合写真）

患者さんや地域医療機関へのメッセージ

麻酔科術前外来では看護部門・薬剤部門と連携し、全身状態や病歴を把握したうえで麻酔の方法と注意事項や危険性を説明しています。手術や麻酔に関する不安や疑問をより早く取り除き、手術当日まで安心してお過ごしいただければと思っています。

AGMC ニュース

市民向け救急講習を開催しました

令和元年9月12日(木)当センター講堂において、尼崎市消防局・インストラクター・当院の医師・救命士クラークによる市民向けの救急講習を開催しました。

まず初めに、当院循環器内科の医師より、心肺停止患者に対する初期対応の重要性について講義がありました。心肺停止の時間が長く続くと、脳へ十分な血液が送られなくなり、危険な状態となります。いかに早く胸骨圧迫を行い脳へ血流を送るか、一時救命処置(Basic Life Support)が非常に重要となります。

倒れている人を見たら行うべき3項目

1. 周囲の安全確認
2. 周りに助けを呼ぶ
3. 胸骨圧迫・AEDを行う

最後に

自分や周りの人にいつふりかかるか分からない病気や怪我に対し、いざという時に必要な処置を身につけておくことは非常に大切です。実際の現場で、適切な対応を行うためには、日々の訓練と勇気が必要です。日頃から知識や手順を身に付けておきましょう。

ぶらり～っと病院探訪

血管内診断治療室

「血管内診断治療室」って知ってますか？
今回は、当院の血管内診断治療室を覗いてきました。

以前は「カテ室」あるいは「アンギオ室」と呼ばれ、部屋にはエックス線透視撮影装置がそなえられていて、患者さんの血管の中にカテーテルという細い管を入れて、造影剤をもちいて血管を検査していました。しかし25年くらい前から、身体の奥深くの血管まで届く細いカテーテルや、細くなった血管を広げるバルーンやステント、破れた血管を詰めたりできるコイルなどが次々と開発され、診断だけではなく治療も出来るようになってきました。最近では、脳の血栓を取り除いたり、心臓の穴を塞いだり、心臓弁を修復したりすることも出来るようになってきました。大きく身体を切らずに治療が出来ることから、現在では、心筋梗塞や脳梗塞では治療の第一選択となっています。当院では4つの部屋があり、それぞれに血管撮影装置が設置されて、全身麻酔や術中モニタリングも行うことができ、年間3500人の患者さんの診断や治療を行っています。「血管内手術室」として、今後ますます発展していく分野とのことでした。

第24回生活習慣病セミナー『生活習慣病と「がん」』を開催いたしました

AGMC ニュース

令和元年9月19日(木)当センター講堂において、「生活習慣病とがん」について当院医師・看護師によるセミナーを開催しました。

まず初めに、腫瘍内科医師より生活習慣病とがんの関連について講義がありました。がんの要因は、遺伝的な要因に加え、食生活、喫煙、飲酒、過体重など生活習慣が要因となりうるとの報告がされています。

次に、具体的にどんな生活が望ましいのか、がん看護専門看護師より説明がありました。

がんを防ぐための新12か条

(公益財団法人 がん研究振興財団)

1条 たばこは吸わない
2条 他人のたばこの煙を避ける
3条 お酒はほどほどに
4条 バランスのとれた食生活を
5条 塩辛い食品は控えめに
6条 野菜や果物は不足にならないように

7条 適度に運動
8条 適切な体重維持
9条 ウイルスや細菌の感染予防と治療
10条 定期的ながん検診を
11条 身体の異常に気がついたら、すぐに受診を
12条 正しいがん情報でがんを知ることから

最後に

健康で長生きするためには、適切な予防と検診が大切です。相談したいことがありましたら、がん相談ホットラインや当院のがん相談支援センターをご活用ください。

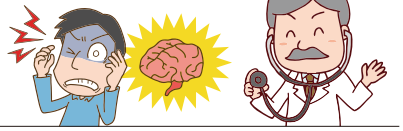
セミナーのご案内

第78回 市民すこやかセミナー

多くの方のご参加を！

テーマ 『脳卒中～予防と最新治療～』

【講　師】県立尼崎総合医療センター
●脳神経外科部長　医師　鳴海　治
●SCU看護師長 補佐　志水 則子



【日　時】令和元年12月6日(金曜日) 午後2時～3時30分(開場1時30分～)
【場　所】県立尼崎総合医療センター 講堂(1階) **定員:120名(参加費無料・予約不要)**

★会場の防災管理上、定員になり次第入場を制限させていただきます。
★お問い合わせ：県立尼崎総合医療センター 地域医療連携センター ☎ 06-6480-7000(代表)

●主催:兵庫県立尼崎総合医療センター
●後援:尼崎市・尼崎市医師会

お知らせ掲示板

患者さん・ご家族への病状説明等について

日頃は、当院の診療にご協力いただき有難うございます。さて、医師の長時間労働に伴う健康被害が社会的問題として大きく取り上げられ、厚生労働省より、全ての医療機関に対して、「働き方改革」の趣旨に基づき、医師の労働時間短縮に向けた緊急的な取組みが求められています。

これを受け、当院の取組みとして、「患者さん、ご家族への病状説明等」を「平日の日勤時間内(9:00～18:00)」に実施させていただく方針としました。

病状の変化等により診療科から申し出る場合を除いて、患者さん、ご家族の都合による土曜、日曜、祝日、又は時間外の病状説明等のご依頼は、お断りする場合がございますので、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

病院敷地内及び敷地の周囲での禁煙の徹底について

このたび、県の受動喫煙の防止等に関する条例が改正され、令和元年7月1日より一部施行されました。当院においては、これまでより敷地内禁煙の遵守に取組んできましたが、禁煙の範囲を、敷地内に限らず、敷地の周囲にも拡大しております。また、紙巻式タバコ、加熱式タバコに加え、電子タバコについても禁煙の対象としており、ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

ご寄附のお願い

当院は、地域の皆様とともに、より地域に開かれた病院づくりを進めていくため、寄付を受け入れておりますので、皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

●寄附の使途　ご寄附の趣旨に沿って、当院の運営のための機器購入や臨床研究、スタッフ育成など、幅広く活用させていただきます。

●寄附のお申し込み・お問合せ先　兵庫県立尼崎総合医療センター　経営企画部経理課
〒660-8550 尼崎市東難波町2-17-77
TEL.06-6480-7000(代表)

編集後記

非常に暑かった夏も過ぎ、あっという間に涼しい秋の季節が到来しました。季節の変わり目で、気温が日によって変化しやすいため、体調管理には要注意です。そんな中でも、ラグビーワールドカップを観戦していると心が熱くなりますね!私は、今回のワールドカップからのにわかファンですが、本当に一人一人がチーム全体を信じてプレイしているんだなと感じました。私たちも病院全体がONE TEAMとなって診療が行えるように団結していきたいと思います!　(K.I.)

今月の表紙写真

X線CT装置の紹介

本装置はX線管球を2つ搭載しており、より短時間で撮影することが可能なX線CT装置です。X線CT検査ではX線を体の周りから照射することにより体を輪切りにした画像を取得することができます。最近では技術が発達したため、より少ない被ばく線量で良質な画像を取得することが可能です。また条件はありますが、造影剤を使用することでより多くの病気を発見することができます。当院では本装置以外に2台のX線CT装置を有しており、検査内容により使い分けを行っています。

兵庫県立尼崎総合医療センター
Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center (Hyogo AGMC)
〒660-8550 兵庫県尼崎市東難波町二丁目17番77号　TEL 06-6480-7000(病院代表)　FAX 06-6480-7001
URL : http://agmc.hyogo.jp/

兵庫県立尼崎総合医療センター　検索

発行　兵庫県立尼崎総合医療センター　企画協力・デザイン・印刷　兵田印刷工芸株式会社